

平成 27 年 7 月 24 日

プロジェクト報告書

団体名 特定非営利活動法人子どもシェルターモモ

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

自立援助ホーム「おおもと荘」環境整備事業

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

開設 7 年目を迎えるおおもと荘の家電製品やその他の備品は、使用頻度が高く破損しているものが多くあります。また、個人記録等の個人情報や貴重品などの保管は鍵のかかる事務室で行っておりますが、7 年目を迎えて個人記録等の個人情報も増え、より十分な配慮が必要となります。子どもたちの生活を支える環境の整備は急務ですが、措置費等の事業収入で環境整備を行うことは大変困難です。そのため、今回助成金をいただいて環境の整備をさせていただきました。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

環境整備のため、下記の備品を購入いたしました。

●冷蔵庫・電子レンジ・炊飯器・換気扇・照明

現在使用中のものが老朽化しているため、新品を購入し入れ替えました。

●掃除機

現在は掃除機を持っていないため、2 台購入し、施設全体の掃除用と、子どもの個室掃除のための貸出用として使

用します。

●鍵付きのキャビネット、鍵付きのロッカー

個人情報等の保管のため、事務室に設置しました。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

開設 7 年目を迎えおおもと荘の家電製品のほとんどが老朽化しておりましたが、資金的に余裕がなく、新品を揃えることができていませんでした。今回の助成金で購入することができ、本当にありがたいです。また、申請後に換気扇や照明器具も老朽化で交換が必要となりました。申請時の予算よりも費用を抑えることが出来たため、換気扇と照明器具の交換についても助成対象としていただけるか助成事務局へご連絡したところ、快く承諾をいただきました。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

本事業で新しい家電製品を整備することで、子どもたちが調理・洗濯・掃除などに興味を持ち、家庭的な生活習慣を身に付けるきっかけとなりました。また、個人情報等の保管用に鍵付きの収納を事務室に整備することで、職員にとって安心感を持つことが出来ました。この度は本当にありがとうございました。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり 特になし



電子レンジ (台所)



炊飯器 (台所)



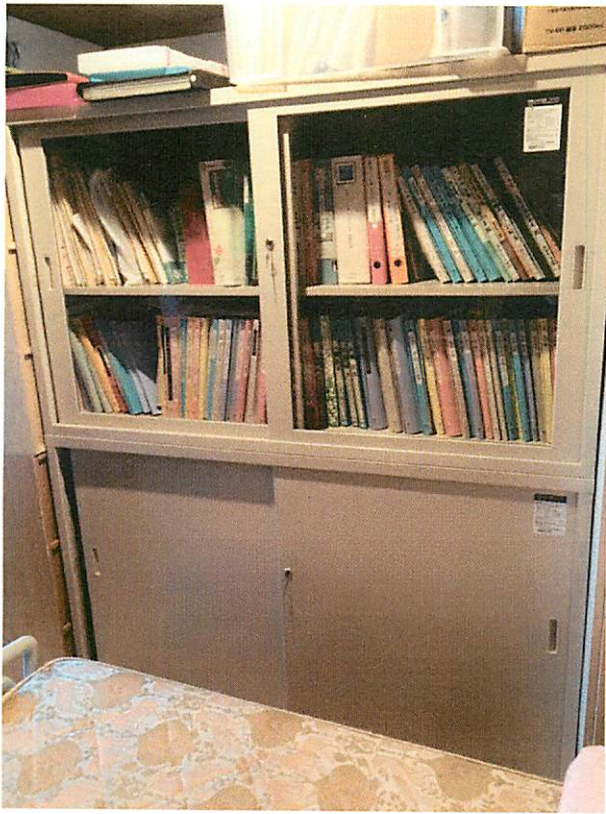
冷蔵庫 (台所)



換気扇 (換気扇)



掃除機 2台



鍵付きのキャビネット（事務室）



鍵付きのロッカー（事務室）



照明（事務室）